



はらじゅくかわら版

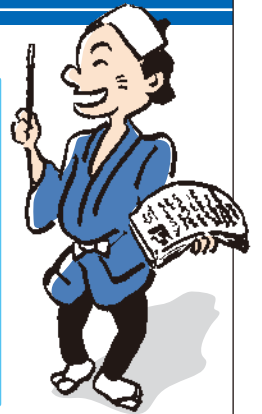
独立行政法人 国立病院機構

横浜医療センターの理念

私たちは人権を尊重し、思いやりの心をもって安全で納得していただける**患者中心の医療**を目指します。

私たちは、急性期の地域医療を基盤として質の高い総合的な専門医療を提供するとともに、関係医療機関と密接な連携をもつ**地域完結型医療**を目指します。

私たちは、健全な病院経営を心がけ、患者の皆様がより良い医療を受けられ、**地域で選ばれる病院**になるべく日々努力していきます。



記事「外来呼び出しシステム稼働とそれに伴う注意点」は4ページに掲載。

第54号 目次

特集 - 医師が語る疾患 -

- 第13回 肺癌について
呼吸器外科部長 渡部 克也 1

連載

- 職員リレー紹介 第12回 放射線科 2

行事紹介

- 7月26日に高校生一日看護体験を行いました 3
- 外来呼び出しシステム稼働とそれに伴う注意点について 4
- 市民公開医療講座について 5
- 日本医療機能評価機構認定について 5
- 第52回楓葉祭 5

地域医療連携

- 外来担当医表／編集後記 7



発行 月：平成28年10月
 発行 行：独立行政法人国立病院機構
 横浜医療センター 広報委員会
 発行責任者：平原 史樹
 住 所：横浜市戸塚区原宿3-60-2
 電 話：045-851-2621
 FAX : 045-851-3902
 URL : http://www.yokohama-mc.jp



●当院携帯サイトはこちらから

特集－医師が語る疾患－

第13回 肺癌について

呼吸器外科部長 渡部 克也



みなさん良くご存知のとおり肺癌は、日本はもとより多くの先進国で癌による死亡原因の第1位を占める疾患です。近年男性肺癌はようやく減少傾向に転じてきておりますが、女性の肺癌は依然として増加傾向にあります。タバコとの関係は明らかですが、喫煙していない女性にも肺癌が発見されることも多く、最近では発生のメカニズムだけではなく、術後の再発時期や治療成績にまで男女差があることがわかってきました。

今回は、これまであまり語られてこなかった肺癌の男女差についてご紹介したいと思います。まず肺癌の発生に関しては、女性は男性に比べてタバコをはじめとする発癌物質の影響を受けやすく、傷ついたDNAの修復能力も低いことが報告されています。そのため自発的な喫煙は言うまでもなく、受動喫煙や大気汚染、さらには調理の煙までもが肺癌の原因になる可能性があるといわれています。また術後の再発時期に関しては、多くの方が「5年経つまでは、云々…」ということをおっしゃいますが、実際のところはどうでしょうか。神奈川県内で根治手術が行われた方の調査結果（図1）では、驚くべきことに男性は早くも術後1年以内に再発のピークを認めております。一方で女性の再発ピークは術後2-3年目に認められました。さらに治療成績に関しては、全国集計の結果（図2）をご覧ください。同じ手術を行っても女性の方が生存率が高くなっていることがお分かりいただけると思います。言うなれば、女性は傷つきやすいけれども実際のところは打たれ強い、ということでしょうか。

現在のところ肺癌は、たとえ早期発見されたとしても胃癌、大腸癌、乳癌等の他の癌と比較しても十分な治療成績が得られておりません。

治療成績向上のためには、何よりも検診によって早期発見を行い、早期肺癌のうちに根治手術を行うことが重要です。当院では呼吸器外科専門医2名による完全胸腔鏡下手術を行っております。開胸手術に比べて身体へのダメージが少ないために、心肺予備能が十分でない方やご高齢の方にも手術の適応が拡大でき、術後疼痛も比較的少なく済むためにすみやかな社会復帰が可能です。

この記事最後までお読みいただいた方、まだ今年になって検診を受けられていらっしゃらないのであれば、今がまさにそのタイミングかもしれませんよ。

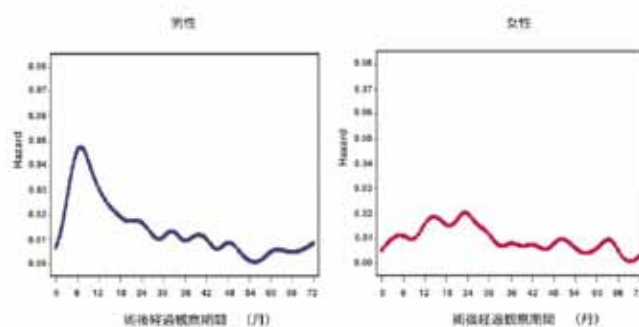


図1：性別と術後再発パターン

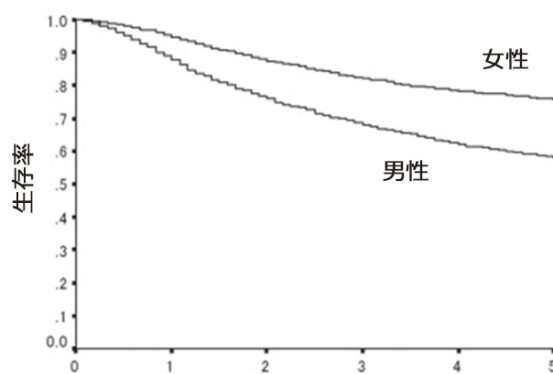


図2：性別と術後生存率

第12回 放射線科

診療放射線技師長 松永 太



診療放射線技師長の松永 太と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。横浜医療センター放射線科では、放射線診断医、放射線治療医、診療放射線技師が日々の診療に携わっていますが、今回は当放射線科の機器についてと、それらを駆使して様々な検査、治療を行う診療放射線技師の紹介をさせていただきます。

当科では、23人の診療放射線技師が勤務しておりますが、救命救急センターを有する病院であるため、24時間体制でX線撮影、CT、血管造影、MRIなど、すべての緊急検査への対応を行いながら、日常の放射線診断、放射線治療を行っています。また、放射線診療を行う機器はすさまじい勢いで進歩していますので、地域の患者の皆様が安心して質の高い検査、治療を受けていただくため、我々機器を扱う診療放射線技師も、その進歩と共に歩み、それを応用するため日々スキルアップを行っています。

診療を行う機器に関しても、平成26年には、最近盛んに行われる心筋梗塞等の血管内治療や、血管の撮影を高精度に行うための血管撮影装置が更新されました。平成27年には、コンピュータで画像を再構成し断層像を作る技術(トモシンセシス)と、画像ガイド下で乳房内の組織を採取する生検(マンモトーム)を行えるシステムが備わった乳房撮影(マンモグラフィ)装置が導入されました。平成28年には、病室でエックス線撮影を行い、その場で瞬時に画像を確認すると共に、無線で病院システムに画像を送信することができる移動型エックス線装置が導入されました。常に時代に即した環境で患者の皆様診療を受けていただけるよう、機器についても順次最新のものに更新が行われています。

また当科では、これらの装置をはじめ、MRI装置やCT装置、核医学検査装置等の最新の医療機器における共同利用を促進し、地域医療に貢献できればと思っております。地域の医療機関の先生方が、当科の医療機器を最大限ご活用いただき、おかけの患者の皆様医療に少しでも貢献できるよう努めてまいりますのでどうぞご活用いただきますようお願いいたします。

当放射線科では、明るく親しみのある、患者の皆様愛される放射線科を目指しておりますので、検査、治療の質問はもちろんですが、その他放射線に関するご質問等ありましたらいつでも声をかけて頂ければと思います。今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



平成26年更新 血管撮影装置



平成27年更新 マンモグラフィ装置

行事紹介

7月26日に高校生一日看護体験を行いました

～看護師になる夢への後押し～ 副看護部長 鈴木 美和

横浜医療センターでは、例年夏休みを利用して高校生一日看護体験を企画しています。目的は「高校生が看護師と一日行動を共にし、患者さんと直接ふれあい看護を体験することによって、看護に関心と理解を深める機会」となっています。参加者は昨年の25名を大きく上回る40名の希望があり募集期間を早めお断りした方もいるほどでした。結果、神奈川県内(30名)東京都(5名)福島県(1名)の合計36名の方が参加して下さいました。

〈一日のスケジュール〉

| 時間 | 内容 |
|-------------|----------------|
| 9:00～10:00 | 受付・更衣 |
| 10:00～10:15 | オリエンテーション |
| 10:15～10:30 | 病院・看護部の紹介 |
| 10:30～11:00 | 看護学校紹介 |
| 11:00～11:30 | 病院見学、インフォメーション |
| 11:30～12:00 | 健康チェック 自己測定 |
| 12:00～13:00 | 昼食 |
| 13:00～15:00 | 看護体験 |
| 15:00～16:00 | 意見交換・アンケート記入 |



皆さん暑い日にもかかわらず気合が入っていたようで、集合時間より1時間前に到着していた方もいれば間違えて県立こども病院行のバスに乗ってしまった方などもいて少々心配な状況で開始となりました。病院を訪れるのが初めての高校生が殆どだったようで緊張されていました。早速、白衣に着替え髪を整え記念撮影をした頃から皆さんの表情が和らぎ高校生同士の会話も聞こえてきました。次はお互いに血圧・体温・酸素飽和度・体重を測ってみました。皆さん、本日に向けて体調管理はばっちりだったようです。看護師にとって自分の健康管理が一番気をつけていることです。白衣に着替え院内見学し、色々な職種の職員が仕事をしている様子も身近で見てもらいました。昼食後は、いよいよ病棟に行って看護体験。患者さんと話をしたり、車いすを押したり、病棟毎に様々な経験をしてもらいました。新人看護師と話をする時間も作ってくれている病棟もありました。2時間という短い時間でしたが、看護体験が終わる頃にはまるで看護学生の実習のような充実感で生き生きとした表情でした。

最後に病棟看護師と共に意見交換会。「絶対に看護師になります」「コミュニケーションが重要です」「看護師さんたちがステキに見えました」等と看護師になりたいと強く意思表示して頂き、次世代の看護師確保は安心(^^)(^^) 短い時間でしたが、看護師の仕事の様子を見て体験することで看護師への夢に一步近づいてくれたのではないかと微笑ましく思いました。

〈アンケート結果〉

Q: 参加して看護師になりたいと思いませんか?

| | とても思う | 思う | どちらともいえない |
|---------------|-------|----|-----------|
| 看護師になりたいと思ったか | 32 | 3 | 1 |



お知らせコーナー

外来呼び出しシステム稼働とそれに伴う注意点について

外来診療部長 岩出 和徳
外来看護師長 大沢 明子・渡邊 千賀子

2016年3月25日から「外来呼び出しのシステム」（以下呼出システム）が稼働し半年が経過しましたが、患者さんにはまだまだご不便をおかけしていることと思います。

以前、患者さんから「何時になったら自分が呼ばれるのかわからない」「ちゃんと時間通りに進んでいるのか」など進行状況が見えないと御意見を頂いておりました。

この呼出システム導入の検討にあたり、様々な病院を参考にしました。個人情報保護法というプライバシー保護の観点から名前ではお呼びしないという方法をとっている病院が多い傾向にあり、当病院でもこの呼出システムを取り入れることになりました。

始めた当初は、医療者側も不慣れなことが多く、また患者さんも初めてのことで戸惑いも多く、「何時呼ばれるかわからない」「呼び出し音が聞き取りづらい」「番号を言ってほしい」など色々なご意見を頂きました。



呼び出しシステム画面



進捗状況表示画面

患者さんのご意見の中で、例えば画面の黄色い枠には患者さんが安心した状況で順番を待っていただけるように「まもなくお呼びします」灰色の枠には進行状況のお知らせを表示、そして呼出音の調整などを改善しております。しかし、まだまだ「分かりづらい」「何時呼ばれるのか」と不安を抱え受付にいます。

今年3月から病院の電子カルテシステムを更新したことで外来受付表示盤だけでなく、採血室での受付方法の変更や呼び出し表示盤導入され、精算機の更新など様々な所で新たな方法が導入されました。今後、患者さんが安心して外来受診していただけるよう職員一同、新しいシステムが患者さんに理解して頂けるよう、時間をかけて説明していくよう日々努力してまいります。

また、当院では誤認防止のために患者さんにフルネームでの確認をしております。診察室に入られましたら、ご自分の名前を名乗って頂くようご協力お願いいたします。

お知らせコーナー

市民公開医療講座について

地域中核連携室長 末永 邦仁

横浜医療センターでは、市民の健康増進や、医療に関する正しい知識とご理解をいただくため、地域の皆様を対象とした無料の医療講座を平成22年度から定期的を開催しております。

当院は、質の高いがん医療の提供を行う「神奈川県がん診療連携指定病院」に指定されておりますが、この7月11日には、がんに関する知識の普及啓発の一環として、通算第17回となる医療講座「最近の前立腺がんの診療」を当院泌尿器科の平井部長を講師として実施し、83名の方のご参加をいただきました。

当院では、地域に根ざした病院として、これからも地域住民の皆様のお役に立てるよう、様々な医療講座を開催してまいります。

今後、年内の市民公開医療講座の日程は、次のとおりとなっております。

お申し込みいただければ、どなたでもご参加いただけますので、地域の皆様、患者さんやご家族の方々など、多数のご参加をお待ちしております。



| | 開催日時 | テーマ | 講師 | 会場 | お申し込み方法 |
|--------|-------------------------|--------------------|-------------------|---------------------------------|--|
| 第19回講座 | 12月6日(火) 15:00～16:30 | 最近の 肝臓がん の診療 | 当院 外科 武田 和永 部長 | 戸塚区総合 庁舎3階 多目的 スペース(大) | 11月14日(月)から、電話で 横浜医療センターにお申し 込み下さい。(先着180人) 電話 045-853-8357 |

このほか、平成29年3月には「胆道がん」の講座を予定しております。

日本医療機能評価機構認定について

病院機能評価受審準備委員会委員長・統括診療部長 関戸 仁

当院は、平成28年7月1日付で「日本医療機能評価機構認定(一般病院2)」の認定を受けました。平成18年に初回認定を受け、今回3回目の認定を受けました。病院機能評価とは、人々が適切で質の高い医療を安心して受けられるために、評価者が医療機関を第三者的な立場で評価するもので、第三者の機関(財団法人 日本医療機能評価機構)が認定します。多くの評価項目について審査を受け、認定基準に達している場合にのみ認定証が発行されます。

地域の皆様には、当院が質の高い医療を提供する病院として認定されたことをお知らせするとともに今後も質の維持に努めてまいります。



●開催告知● 第52回楓葉祭

日時：10月29日(土) 10:00～14:00 一般公開

場所：横浜医療センター附属横浜看護学校

内容：模擬店(カレー、豚汁、焼きそば、ワッフル、パン、ゲーム、バザー)

学習展示、看護技術体験(骨密度測定、手浴体験等)

皆様のご来場
お待ちしております!

病診連携施設紹介

おたに耳鼻咽喉科

診療科目：耳鼻咽喉科

当院は、横浜医療センターから徒歩2～3分程度にある開院11年目のクリニックです。医師1名、スタッフ11名で診療しています。耳鼻咽喉科一般領域を主とし、特にアレルギー性鼻炎に関してはその症状を和らげる効果の大きいレーザー治療に力を入れ開院以来2400件以上の患者様へ施術をさせて頂いています。

またレーザー治療以外にも、耳鼻咽喉科の患者様の特徴として御高齢の方が多くいらっしゃいますので、聞こえに悩まれている方も多く、その方々には補聴器適合医師として患者様それぞれの「聞こえ」に合う補聴器の選定や長期的なフォローにも尽力しています。

開院当初より患者様の些細な事でも良く聞いて丁寧な説明をし十分に納得した上で治療を受けて頂けるよう務めて参りました。

また当院での治療を行うだけでなく、患者様の意向やより専門性の高い検査や治療が必要な方には適切な医療機関へのご紹介やアドバイス等も開業医としての重要な役割と考えています。そして横浜医療センターには高水準の基幹病院として日頃より患者様をご紹介させて頂き大変お世話になっています。救急医療においても充実しており迅速な対応に大変心強く思っています。これからも引き続き横浜医療センターと連携させて頂き微力ではありますが、地域医療に貢献して行きたいと思えます。



前列左から2番目 尾谷良博院長



おたに耳鼻咽喉科

〒245-0063 神奈川県横浜市戸塚区原宿4-15-7 栗田ビル 2F

TEL : 045-852-7087 FAX : 045-852-7087

ホームページ : <http://otani3387.byoinnavi.jp/>

診療時間

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 | 日祝 |
|-------------|---|---|---|---|---|---|----|
| 9:00～12:30 | ○ | ○ | ○ | 休 | ○ | ◎ | 休 |
| 15:00～18:30 | ○ | ○ | ○ | 休 | ○ | 休 | 休 |

◎土曜日：～13:00まで

休診日：土曜午後・木曜・日曜・祝日

| | 診療科・曜日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 備考 |
|---------------|---|---|---|---|---|---|---|
| 外来受付 A | 小児科 | 鈴木 陽一 二村 真季 坪田 伶那 | 福山 鏡子 鈴木 健 松本 峻 | 小林 慈典 齊藤 祐 大場 美央 | 鈴木 陽一 矢竹 曜子 尾高 真生 | 塩谷 裕美 宮沢 啓貴 五十嵐 梨紗 | ○: 予約外の診療には紹介状が必要 |
| | 心臓血管外科 | 益子原 幸宏 | 休診日(手術日) | 休診日(手術日) | 村下 一晃 | 西本 隆平 | |
| | 形成外科 | 村上 一晃 瀧上 秀威 小林 明裕 川村 正樹 | 村上 一晃 日塔 寛昇 伊藤 りえ 日野 勝利 | 村上 一晃 瀧上 秀威 伊藤 りえ 川村 正樹 | 村上 一晃 日塔 寛昇 佐藤 雅経 小林 明裕 渡部 慎太郎 | 村上 一晃 佐藤 雅経 小林 明裕 渡部 慎太郎 | |
| | 整形外科 | | | | | | ★: 予約患者のみ |
| 外来受付 B | 総合内科外来 | 交代医師 | 交代医師 | 交代医師 | 交代医師 | 交代医師 | |
| | 糖尿病内分泌内科 | 重松 絵理奈 小松 裕美子 | 重松 絵理奈 | ●宇治原 誠 | ●宇治原 誠 | 小松 裕美子 | ●: 午前の予約のみ ■: 午後の予約のみ |
| | 神経内科 | 中澤 謙介 | 中野 雅友樹 | 高橋 竜也(初診) | 中澤 謙介 | 小島 麻里 | |
| | 腎臓内科 | 松下 啓 | 中野 雅友樹 | 高橋 竜也(初診) | 中澤 謙介 | 休診日 | |
| | 呼吸器内科 | 後藤 秀人 ●後藤 秀人 ●池田 秀平 | 後藤 秀人 ●後藤 秀人 ●増本 菜美 | 池田 秀平 | 休診日(検査日) ●後藤 秀人 ●池田 秀平 | 増本 菜美 | 初診には紹介状が必要 |
| | 消化器内科 | 宮澤 志郎(初診) 交代医師 | 交代医師(初診) | 小松 達司(初診) | 松島 昭三(初診) | 交代医師(初診) | |
| | 循環器内科 | 岩出 和徳(初診) 森 文章 | 岩出 和徳 | 岩出 和徳(初診) | 岩出 和徳(初診) | 森 文章(初診) | |
| | リウマチ科 | 井畑 淳 ●網代 洋一 | 井畑 淳 ●網代 洋一 | 清洲 景子 | 井畑 淳 | 井畑 淳 ●網代 洋一 | ※火曜日は予約患者のみ(新患受付無し) ★水曜日は地域連携室を通しての完全予約制 |
| | 外科・消化器外科 | 清水 哲也 渡部 風 久保 博一 | 関戸 仁 松田 悟郎 武田 和永 | 山本 悠史 徳久 元彦 | 松田 悟郎 清水 哲也 | 休診日 (手術日) | ※乳腺外科の初診には紹介状が必要(完全予約制) 新患の受付は火曜・木曜・金曜で行っております。 ①: 第1・3・5週 岡田 富、第2・4週 宮原 宏輔 ②: 第1・3・5週 瓜生 康治、第2・4週 谷野 慎 初診には紹介状が必要 |
| | 呼吸器外科 | 休診日 (手術日) | 交代医師① 手術日 | 交代医師② | 渡部 克也 休診日 (手術日) | 渡部 克也 藤津 和彦 市川 輝夫 | 初診には紹介状が必要 |
| | 脳神経外科 | 休診日 (手術日) | 交代医師① 手術日 | 交代医師② | 休診日 (手術日) | 藤津 和彦 市川 輝夫 | 初診には紹介状が必要 |
| | 緩和ケア内科(ペイン・緩和) | 小川 賢一 | 小川 賢一 | | 小川 賢一 | 交代医師 手術日 | 初診には紹介状が必要 金曜日は新患のみ診察 |
| 外来受付 C | 耳鼻咽喉科 | 佐々木 祐幸 | 佐々木 祐幸 | 佐々木 祐幸 | 佐々木 祐幸 | 交代医師 手術日 | 初診には紹介状が必要 火曜日は新患のみ診察 |
| | 眼科 | 木村 正彦 内匠 秀尚 | 養 桂子 内匠 秀尚 | 木村 正彦 養 桂子 | 木村 正彦 養 桂子 | 休診日 (手術日) | |
| | 泌尿器科 | 高野 哲三 森 亘平 | 平井 耕太郎 柳澤 昌宏 | 休診日 (手術日) | 平井 耕太郎 柳澤 昌宏 | 高野 哲三 森 亘平 | |
| | 皮膚科 | 白井 京美 上田 喬士 | 白井 京美 上田 喬士 | 白井 京美 上田 喬士 | 白井 京美 上田 喬士 | 白井 京美 上田 喬士 | ・皮膚科の初診は紹介状が必要。 ・水曜日は予約患者のみ診察。 ・水曜日午後は手術の為、入院患者の依頼はお断りしています。 |
| 外来受付 D | 心臓内科 | 心理検査 | 心理検査 | 心理検査 | 心理検査 | 心理検査 | ※月～金・初診の方は0時30分までに受付を済ませてください。(医師紹介、1日1名の手術日) 初診は左記の再診担当医以外の医師が診察します。詳細は精神科外来にお尋ねください。 |
| | 精神科 | 小川 由佳 | 代診医師 永藤 毅 | 古野 拓 | 木谷 卓矢 | 土屋 美江 本山 博 | 初診には紹介状が必要。 毎月、第1金曜日、第3水曜日午後2時からPOP外来となります。 |
| | 婦人科 | 新風 梓 永井 慶一 | 奥田 美加 高山 智子 | 窪田 興志 平原 裕也 | 栗杉 輝彦 岩田 詔貴子 | 鈴木 理絵 向田 一貴 | 地域連携室を通して完全予約制 |
| | 産科 | 妊婦健診 (交代医師) | 妊婦健診 (交代医師) | 妊婦健診 (交代医師) | 妊婦健診 (交代医師) | 妊婦健診 (交代医師) | |
| 専門外来 (予約制) | 歯科口腔外科 | 根岸 明秀 (再診のみ) | 根岸 明秀 柴崎 麻衣子 (午前初診・午後再診) | 入院手術日 ※急患はご連絡ください | 根岸 明秀 柴崎 麻衣子 (午前初診・午後再診) | 根岸 明秀 柴崎 麻衣子 (再診のみ) | 初診: 火・木曜日 8:30～11:00。要紹介状/診療情報提供書。 再診: 火・木曜日 11:00～14:00。要紹介状/診療情報提供書。 再診: 火・木曜日 14:00～17:00。要紹介状/診療情報提供書。 再診: 火・木曜日 17:00～20:00。要紹介状/診療情報提供書。 |
| | 小児科 | アレルギー検査(③) シタズ(9～4月) | アレルギー検査(④) アレルギー検査(⑤) | アレルギー検査(⑥) アレルギー検査(⑦) | アレルギー検査(⑧) アレルギー検査(⑨) | アレルギー検査(⑩) アレルギー検査(⑪) | ③: 第2・第3・第4週 ④: 第1・3週(火)長濱 昌子 ⑤: 腎臓科外来 第5週(火) 五十嵐 梨紗 ⑥: フォローアップ外来 第4週(火) 二村 真季 ⑦: 第2・4週(火)渡辺 好宏 |
| | 整形外科 | | | | | | ⑧: 第4週(月)内分分泌 大杉 康司 第1・3週(月)内分分泌 齋藤 祐 ⑨: 第2週のみ |
| | 神経内科 | | | | | | 地域連携室を通して完全予約制 ⑩: 第2・4週(頭痛外来)、第1・3・5週(摂食・嚥下外来) |
| | 糖尿病内分泌内科 | 糖尿病連携バス外来 | | | | | |
| | 腎臓内科 | 腹膜透析外来 | | 腹膜透析外来 | 腹膜透析外来 | | |
| | 感染症内科 | | 感染症外来 | | | | |
| | 看護部 | | | 糖尿病看護ケア外来 | 糖尿病看護ケア外来 | 糖尿病看護ケア外来 | |
| | 外科 | | スキンケア外来 ※乳がん検診 | スキンケア外来 | | | ※乳がん検診、乳腺外科は完全予約制 |
| | 心臓血管外科 | 血管外科 (飯島 正樹) | | | | 大動脈瘤・ステント グラフト外来 (西本 隆平) | |
| | 耳鼻咽喉科 | | | | 補聴器外来(午後) | | |
| | 循環器科 | | | ベースメーカー外来 (網代 洋一) | 睡眠時無呼吸 症候群外来 (網代 洋一) | | |
| 精神科 | 物忘れ外来 | 助産師外来 | 助産師外来 | 助産師外来 | 助産師外来 | 初診には紹介状が必要。精神科外来を通して完全予約制 | |
| 産婦人科 | 助産師外来 母乳外来(午後) 母乳外来(午後) 母乳外来(午後) 母乳外来(午後) 母乳外来(午後) | 助産師外来 母乳外来(午後) 母乳外来(午後) 母乳外来(午後) 母乳外来(午後) | 助産師外来 母乳外来(午後) 母乳外来(午後) 母乳外来(午後) 母乳外来(午後) | 助産師外来 母乳外来(午後) 母乳外来(午後) 母乳外来(午後) 母乳外来(午後) | 助産師外来 母乳外来(午後) 母乳外来(午後) 母乳外来(午後) 母乳外来(午後) | ▽: 午後のみ。夫立会教室は第2、4週土曜日、第3週日曜日。 地域連携室を通して完全予約制(第1火曜日のみ) | |
| 呼吸器内科 | | 7スベスト外来 (橋原 嘉史) | | | | 9:00～11:00 地域連携室を通して完全予約制 | |
| 放射線科 | 杉山 正人 | 杉山 正人 | 杉山 正人 | 増多 政治 | 杉山 正人 | ※担当医: 新野 史 完全予約制(1～2名)、診療日は変動的 | |
| 病理診断科 | ※ | ※ | ※ | ※ | ※ | | |

初診 受付: 平日 8:30～10:00
再診 (予約外) 受付: 平日 8:30～10:00
休診 日: 土曜・日曜日・祝日・12月29日～1月3日
地域医療連携室(脳ドック受付)(TEL 045-853-2331)

※急患は随時受け付けます。来院前に病院にご連絡下さい。(TEL 045-851-2621)
※紹介状又は、診療情報提供書をお持ちの方は、外来受付窓口にご提示下さい。
※地域医療連携室 TEL 045-853-8355 (月～金 8:30～17:00)
TEL 045-851-2621 (時間外、土・日・祝日)
FAX 045-853-8356

お知らせ 色つき部分が変わ箇所となります。ご確認の上受診ください。

◆編集後記◆

今年は、全国各地ではしか(麻疹)の患者報告が相次いでいて、広く注意が呼びかけられています。季節も秋となり、これからインフルエンザの流行する時期にもなります。かからない、ひどくならないために、手洗いの励行、十分な休養・バランスの取れた食事など適切な体調管理を心がけ、お体には十分お気を付け下さい。(K・S)